



「おはよう！」のスイッチ



今年の「いも掘り」は、豊作でした。子ども達は、「ミミズ」の居心地のよいベッドをあらし、冬眠していた「カエル」を目覚めさせ、子ども達がカブトムシの幼虫だと言う「蛾の幼虫」はもぞもぞと背中を丸めているのです。

お芋以外に、里芋、ピーナッツ、白菜、ジャガイモ、ニンニクなどが植えられていました。作物は農家の方が、一年を通して、暑い日も寒い日も毎日、土を手入れし、水をやり、肥やしをやり丁寧に育ててくださってはじめて、収穫ができるものです。感謝の一言です。

「さつまいも」以外にも「鬼ゆず」黄緑の「みかん」もいただきました。参加できていない乳児さんにもおすそ分けさせていただきました。

さて、今回は「おはよう」の挨拶の話です。園長の朝一番の仕事は、子どもに「おはよう」の挨拶をしに行くことです。要は、「おはよう」と言いに行くことをきっかけに、子どもと職員の様子を見に行くのです。遅くまで起きていて寝ぼけている子ども、体調が悪い子ども、いいことあったのかなと嬉しそうな子ども、自慢話がある子ども、悲しそうなことがあった子どもなど、「おはよう」の挨拶の瞬間に感じ取ることがいろいろあるのです。

玄関から入ってくる子どもに「〇〇ちゃん、おはよう」といっても返答がない場合もありますが、私はまったく気にはしていません。むしろ、お母さんなどが気にして「挨拶をしなさい！」などと怒られているときもありますが、「お母さん、そんなに気にしなくていいですから、いずれどこかのタイミングで挨拶するようになりますから」と返します。お母さんにしてみれば、就学前になっても大人のように挨拶しない子どもの場合、その姿を見て、焦りを感じていらっしやるのかもしれませんが。

子どもの心の中は見えませんが、こちらから「おはよう」という言葉は、ちゃんと聞いているのです。そのことは、乳児の子どもから教わります。4月の入園当初から「おはよう」と毎日、働きかけていると、最初は怪訝な顔をして、ガン見され「この園長は信用にたる人間なんだろうか」と観察されています。慣れないうちは、安心基地であるお母さんや保育士の胸に顔を背けるか、泣き出すかということの繰り返しです。それでも1~2カ月もすると「おはよう」とは言えないけれど、手を振ってくれたり、笑ってくれたり、聴き取れない言葉を発したりしてくれます。「おはよう」と返答してくれているのです。半年もすれば、子どもの方から足元に抱き着いてくる子どももいますし、抱っこしても安心している子どももいます。しかし、それは、子どもによってまちまちです。1年以上も泣かれることもありますし、その子どもが5歳になるまで顔をみて挨拶できない子どももいます。

『日本文化いろは事典』によれば、「おはよう」は「お早くから、ご苦労様でございます」などの略で、朝から働く人に向かって言うねぎらいの言葉だったとか。同様に、「こんにちは」は「今日は、ご機嫌いかがですか」などの略で、お昼に初めて出会った人の体調や心境を気遣う言葉。「こんばんは」は「今晚は良い晩ですね」などの略だと言われます。そして、「さようなら」は「左様ならば」の略のようで、「それならば私はこれで失礼いたします」のような意味らしいとのこと。



子ども達への「あいさつ」の場合は、その裏に、「今日は元気か?」「今日も遊ぼうな!」「いつも味方だよ、だから安心してね」などいろんな気持ちが含まれているのです。ですから、子ども達には朝の「おはよう」挨拶は「一日の始まりのスイッチを入れることなんだ」と説明しています。

さて、今日もまた「おはよう」から一日が始まります。「みなさん、お早うございます♪」

2022年11月1日

園長 中田一夫



11月の行事予定

3日(木) 文化の日 休園

4日・11日・18日・25日(毎週金曜日) 10:00~幼児礼拝

16日(水) 避難訓練(火災)

18日(金) 誕生祝福・誕生会

22日(火) 幼児お弁当日

23日(水) 勤労感謝の日 休園

25日(金) 収穫感謝礼拝



コスモ運動あそび(3・4・5歳児)

1日・15日(火) 10:00~12:00

運動しやすい服装・運動靴で登園して下さい。

果物や野菜など秋の恵みに感謝する礼拝を守り、その後焼き芋パーティーをします。

28日(月) 保育料・主食代・副食代等 口座振替日です。

<12月の予告>

17日(土) クリスマス会(尼崎教会にて)

10:00~11:30

※幼児対象の行事とします。

イエス様のお誕生日をお祝いする会として
礼拝・オラトリオ・お楽しみ会を予定しています。

※5歳児保護者のみ2名までの参加とします。

※全園児お弁当日

24日(土)~1月7日(土) 冬期自由登園期間

29日(木)~1月3日(火) 冬休み

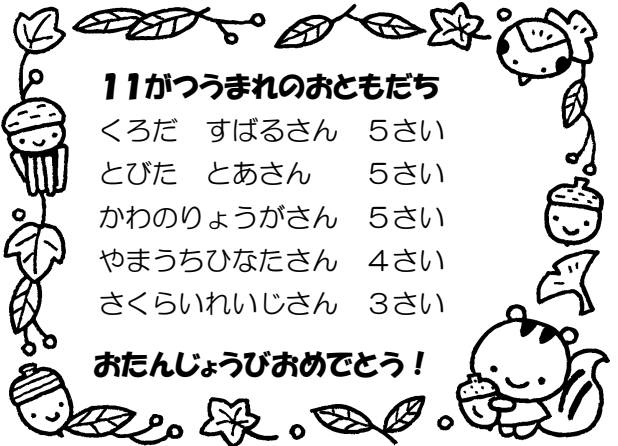
※1月4日(水) 全園児お弁当日

★7日(月)~19日(土)

園田学園女子短大1回生 下村美翔さん

幼児そらグループにて実習します

よろしくお願ひいたします。



11がつうまれのおともだち

くろだ すばるさん 5さい

とびた とあさん 5さい

かわのりょうがさん 5さい

やまうちひなたさん 4さい

さくらいれいじさん 3さい

おたんじょうびおめでとう!

園庭開放 毎週水曜日 9:30~11:00

コロナ禍の中、地域のお子さん親子の受け入れはして
いませんが、ご希望によっては園舎内の見学や、子育て
などにストレスを感じておられる方を対象に、相談にも
応じています。

~子どもの靴選び~

涼しくなり、おでかけや外遊びにもぴったりの季節。
自分で歩くようになると欠かせないのが靴です。
すぐに小さくなってしまいう時期ですが、靴のサイズは、
足の長さ+0.5~1cmが理想です。赤ちゃんの頃の足は
柔らかく、4歳を過ぎると足の骨や土踏まずの形成が
ある程度進み、大人と同じような歩き方になってきます。
成長に合った靴で、楽しく元気に
動き回って欲しいと願っています。



尼崎教会バザーについて

11月13日(日) 11:00~14:00

3年振りに、教会でバザーを開催されます。
フリーマーケット・カレーライス・野菜&
焼き芋・ケーキ販売・子どもの遊びコーナー・
製作(園の職員担当)などがあります。
ぜひご都合つけて遊びに来てくださいね。

お待ちしております。



いつまでも残暑の厳しかった10月も、中旬頃になってようやく落ち着き肌寒いくらいに、また夕暮れも早く、すっかり秋らしくなってきました。足早に過ぎ去って行きそうですが深まり行く「秋」を身近に感じながら色々と楽しみたいものです。ところで運動遊びの日を終えた5歳児達は、みんなで一緒に一つのことに取り組んで「頑張った」という思いから自信を得て、「やり切った」という達成感、「楽しかった」という満足感を感じて、今まで以上に生き生きと活動しているように思います。保育園でも午睡を無くし就学に向けての生活リズム作りを始めています。この機会にお家でも、早寝・早起きを心掛け、朝ごはんをしっかり食べ、自分のことは自分でするなど生活習慣を見直していただき、子ども達自身が就学することを楽しみに出来るようになって欲しいと思っています。

副園長 杉原圭美

